



て
ま
し
た。

市は、大棚の滝を中心に、今年から三年計画で遊歩道、林間広場の整備などの森林総合利用をすすめます。

夏休みの始まった七月二十四日、友だちと飯ごう炊飯にやってきた吉原小の荒木君は、「小学校最後の夏休みの思い出に…」と話していました。

大棚の滝周辺 三年計画で総合利用



ご主人が転勤のため、今年の4月に三重県桑名市から来られた、西国窪の坂東さん。左から礼子ちゃん(小5)、珠美さん、京子ちゃん(小2)



——桑名市はどんなまちですか。

坂東 人口8万7,000人位。城下町なので、とても静かな老舗の多い街です。義理人情が厚いんです…。

——富士市の第一印象は。

坂東 工場が多いせいか、空気がよごれているような気がします。交通量も多いですね。

——桑名市と比べて違う点は。

坂東 富士市は、道路網が整備されていません。桑名市は、道路が碁盤の目になっています。

丸久自然公園はすばらしいと思います。桑名市には、自然公園という

台南市から交歓学生

中華民国台湾省台南市の中央ライオンズクラブから交歓学生12人が7月25日、渡辺市長を表敬訪問しました。

一行は岳南ライオンズクラブメンバーの家庭に28日まで宿泊し親善を深めました。

ものは、ありませんでした。

——市の施設などについて…。

坂東 そうですね。各施設が場所的に離れすぎているので不便です。

もっと、まとまっていたら便利だと思います。市役所は、立派な建物ですね。

異動手続きのとき、スムーズにやっていたとき、係の人がとても親切でした。

——富士市に望むことは

坂東 文化面に力を入れているようですが、長い時間をかけて“郷土の文化”を創ってほしいです。